

前線による大雨に伴う防災情報（第2報）

湯沢河川国道事務所

災害対策支部【注意体制（道路）】を設置しました

湯沢河川国道事務所では、前線による大雨の影響により、峰吉川の雨量観測地点で連続雨量が80mmを越えたことから、令和2年7月28日（火）3時00分に災害対策支部【注意体制（道路）】を設置しました。なお、災害対策支部【注意体制（砂防）】は継続中です。

※アンダーライン箇所が前回からの更新箇所

◆砂防降雨状況（7月28日3時00分現在）

山系	雨量観測所 (仙北市)	連続雨量
八幡平山系 (秋田県側)	黒湯	119mm
	生保内	113mm
	小先達	99mm

◆道路降雨状況（7月28日3時00分現在）

路線	雨量観測点	連続雨量 3:00現在
国道13号	峰吉川（大仙市）	106mm

◆災害支部体制

	注意体制	警戒体制	非常体制	解除
砂防	7月27日 20時20分	—	—	—
道路	7月28日 3時00分	—	—	—

◆その他

今後の防災情報にご注意ください。

発表記者会：秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社大曲・湯沢・角館支局

《問い合わせ先》

国土交通省 東北地方整備局 湯沢河川国道事務所
秋田県湯沢市関口字上寺沢64-2

TEL 0183-73-3174（事務所代表）

〈砂防〉

調査第一課長 菊地 純（内線351）

〈道路〉

道路管理課長 佐藤 金市（内線431）